

月報だより

月報だよりの原稿は毎月 20 日締切、翌月に発行の「天文月報」に掲載致します。校正をお願いしておりますので、締切日よりなるべく早めにお申し込み下さい。

e-mail で jim@geppou.asj.or.jp 宛、なお、原稿も必ず 0422-31-5487迄 Fax でお送り下さい。

人事公募

標準書式：なるべく、以下の項目にしたがってご投稿下さい。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員（ポスト・人数など）、
2. (1) 所属部門・所属講座、(2) 勤務地、
3. 専門分野、
4. 職務内容・担当科目、
5. (1) 着任時期、(2) 任期、
6. 応募資格、
7. 提出書類、
8. 応募締切・受付期間、
9. (1) 提出先、(2) 問合せ先、
10. 応募上の注意、
11. その他（待遇など）

東京大学大学院理学系研究科

天文学教育研究センター教官公募

1. 助手 1名
2. (1) 東京大学大学院理学系研究科天文学教育研究センター
(2) 東京都三鷹市大沢 2-21-1
3. 観測天文学
4. 当センターは、電波天文学、銀河天文学、恒星物理学の3部門および木曾観測所で構成されています。これらの研究部門と連携をとりつつ研究を進め、教育にも意欲的な方を望みます。
5. 採用決定後出来るだけ早い時期
6. 修士号取得者あるいはそれと同等以上の業績を有する者
7. (1) 履歴書、(2) これまでの研究概要、(3) 業績リスト、(4) 主要論文別刷（3編以内）、(5) 着任後の研究計画と抱負、(6) 本人について意見を述べられる人2名（国内外を問わない）の氏名と連絡先
8. 2001年5月11日(金)必着
9. (1) & (2)

〒 181-0015 東京都三鷹市大沢 2-21-1
東京大学大学院理学系研究科天文学教育研究センター センター長 吉井 謙
Tel: 0422-34-5027
Fax: 0422-34-5041
E-mail: yoshii@ioa.s.u-tokyo.ac.jp

10. 封筒に「助手応募書類」と朱書きし、直接持参するか、簡易書留で郵送のこと。E-mail による応募も可とする。

人事公募結果

1. 掲載号
2. 結果（前所属）
3. 着任時期

国立天文台光学赤外線天文学・観測システム研究系教授（2名）

1. 2000年5月号
2. 有本信雄
(東京大学大学院理学系研究科天文学教育センター助教授)
3. 2001年6月1日
1. 2000年5月号
2. 山下卓也(国立天文台助教授)
3. 2001年2月1日

国立天文台研究員（非常勤研究員）
電波天文学分野

1. 第94巻2号
2. 鎌崎 剛(東京大学大学院)
早川貴敬(名古屋大学大学院)
前澤裕之(東京大学大学院)
3. 2001年4月1日

国立天文台研究員（非常勤研究員）
地球回転研究分野

1. 第94巻2号
2. 藤井高宏(名古屋大学大学院)
3. 2001年4月1日

研究会・集案案内

第42回科学技術映像祭入選作品発表会

貴重な日本の最新科学技術映像を紹介。製作会社、企業、テレビ局、研究機関等の出品作品から、今回内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞を受賞した14作品を一挙公開。今回、広大な宇宙で“元素”がいつ、どのようにして誕生したかをダイナミックに描く「元素誕生の謎」(理化学研究所)や、「映像評伝 湯川秀樹」(湯川秀樹伝記映像制作委員会他)、などが受賞している。

日程：4月19日(木)・20日(金) 入場無料

会場：科学技術館・サイエンスホール

(千代田区北の丸公園 2-1)

交通：地下鉄竹橋駅・九段下駅徒歩7分

問い合わせ先：

日本科学技術振興財団・振興部

Tel: 03-3212-2454

URL <http://ppd.jsf.or.jp/shinko/pro/s-m/index.htm>

「スター・ウィーク ～星空に親しむ週間～」 のお知らせ 《2001年8月1日～7日》

「バード・ウィーク(愛鳥週間)があるなら、スター・ウィークがあってもいい。」そんなアイデアのもとに、1995年から始めた「スター・ウィーク ～星空に親しむ週間～」です。毎年8月1日～7日の一週間をスター・ウィークとし、「子どもから大人まで幅広く星空に親しんでもらおう!」という趣旨のキャンペーンです。

8月という夏休み期間中に天文イベントを実施することで、普段、夜間には外出しにくい小学生や中学生にも実際の星空を眺めてもらう機会を提供することができます。広い意味での理科教育、生涯教育の一環として、また、普段以上に親子の触れあいをする機会としても意義ある企画と考えております。

今年も、「スター・ウィーク ～星空に親しむ週間～」を、8月1日～7日に設定して、キャンペーンを行いたいと思っております。つきましては、夏休み期間中(概ね7月下旬～8月末までの期間)の星・宇宙に親しむという趣旨で行われるイベント(天体観望会、講演会、工作教室など)やプラネタリウム番組の投影など日常的に行っている活動でも結構ですので、情報を頂ければ幸いです。

お寄せいただいた情報は、集計後インターネットのウェブページに公開すると共に、各マスコミなどへ知らせる予定です。尚、5月7日(月)迄にご連絡頂

ければ、実行委員会で作成するポスターに団体名を掲載させていただきます。このポスターは情報を提供していただいた団体を始め、各マスコミにも配布いたします(5月7日までにはイベント等が決まらない場合でも、先んじてご連絡頂き、決定後詳細をご連絡頂けるのでしたら、先にご連絡頂ければポスターに掲載する事が出来ます)。

以上の趣旨をご理解いただき、ご協力下さるようお願いいたします。

なお、事務局職員が常駐しているわけではありませんので、お問い合わせは、極力、郵便、FAXまたは電子メールでお願いいたします。

問い合わせ先

スター・ウィーク 2001 実行委員会

事務局：国立天文台天文情報公開センター広報普及室内

〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1

Tel: 0422-34-3688 Fax: 0422-34-3810

E-mail: starweek@nao.ac.jp

ホームページ

URL=<http://www.nao.ac.jp/pio/starweek/>

第23回

宇宙ステーション利用計画ワークショップ 開催計画

開催日時：

平成13年7月23日(月) 9:30～17:00

7月24日(火) 9:30～17:00

7月25日(水) 9:30～17:00

開催場所：砂防会館 シェーンバッハ・砂防

(〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-5)

会合の内容：宇宙ステーション利用に関する我が国の推進体制、宇宙環境利用研究の実施状況等について、利用者の理解を深め、利用の拡大を図るとともに、利用者の意見をとりまとめ、今後の宇宙ステーションの利用計画等に反映する。

主催者名：宇宙開発事業団

後援団体名：文部科学省(予定)

協賛団体名：29の学会の協賛(予定)

参加費：無料

詳細問い合わせ先：(財)宇宙環境利用推進センター

宇宙実験推進部 担当：米ノ野村

〒169-8624 東京都新宿区西早稲田 3-30-16

Tel: 03-5273-2442 Fax: 03-5273-0705

E-mail: sepd@jsup.or.jp

(参考)宇宙開発事業団ホームページ：

<http://jem.tksc.nasda.go.jp/utiliz/workshop/index.html>

研究助成

2001年度地球化学研究協会学術賞「三宅賞」および「奨励賞」候補者の募集

1. 三宅賞
対象：地球化学に顕著な業績をおさめた科学者
表彰内容：賞状、副賞として賞金 30 万円、
毎年 1 件（1 名）
2. 奨励賞
対象：推薦締切日に 35 才以下で、地球化学の進歩にすぐれた業績を挙げ、将来の発展が期待される研究者
助成内容：1 件 10 万円、毎年 1 件（1 名）
3. 応募方法：所定の用紙に略歴、研究業績、推薦理由などを記入し、下記の宛先へ送付して下さい。
4. 締切日：2001 年 8 月 31 日
5. 応募先：地球化学研究協会
〒 166-0002 東京都杉並区高円寺北 4-29-2-217
Tel / Fax: 03-3330-2455

★申込用紙の必要な方は、天文学会事務室までお申し出下さい。

(財)井上科学振興財団、第 18 回井上学術賞、研究奨励賞の受賞候補者を募集

(財)井上科学振興財団(西川哲治理事長)は第 18 回(平成 13 年度)井上学術賞、研究奨励賞の受賞候補者を次のとおり募集しております(◎は両方に共通です)。

第 18 回井上学術賞

1. 概要：自然科学の基礎的研究で特に顕著な業績をあげた 50 才未満の研究者に対し、学術賞(賞状及び金メダル、副賞 200 万円)を贈呈する。

2. 受賞件数：5 件以内
3. 募集方法：指定の関係 30 学会、及び財団の役員・評議員等からの推薦

第 18 回研究奨励賞

1. 概要：平成 10～12 年度の過去 3 年間に、理学・工学・医学・薬学・農学等の分野で博士の学位を取得した 35 才未満(医学・歯学・獣医学の分野については 37 才未満)の研究者で、自然科学の基礎的研究において新しい領域を開拓する可能性のある優れた博士論文を提出した研究者に、賞状及び研究奨励賞金 50 万円を贈呈する。
2. 受賞件数：30 件
3. 募集方法：博士論文を指導した研究者の推薦に基づき、学位を授与した大学の学長からの推薦

- ◎推薦件数は各 1 件
- ◎推薦締切日：平成 13 年 8 月 20 日(月)
- ◎紹介先：財団法人 井上科学振興財団
〒 150-0033 東京都渋谷区猿楽町 11-20
Tel: 03-3477-2738 Fax: 03-3477-2747
- ◎申込用紙の必要な方は天文学会事務室まで

編集後記

最近読者からの要望として、宇宙年齢の決定についてまとめた特集を『天文月報』で行ってほしいというものがありません。確かに宇宙年齢の決定についてまとめた(雑誌などの)特集はあまりないように思えます。そこで月報では、各方面の専門家の方に宇宙年齢について議論していただく短いシリーズを今月から始めることにしました。今月は第 1 回として、上智大学の伊藤さんにスニヤエフ・ゼルドビッチ効果を用いたハッブル定数の測定についてレビューをお願いしました。シリーズの今後にもご期待ください。

上野宗孝(天文月報編集長)

編集委員 上野宗孝(編集長)、伊藤孝士、上田暁俊、大石奈緒子、太田耕司、小野智子、斎藤芳隆、土橋一仁、内藤統也、藤田 裕

平成 13 年 4 月 20 日 発行人 〒 181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会
印刷発行 印刷所 〒 162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町 565-12 啓文堂 松本印刷
定価 700 円(本体 667 円) 発行所 〒 181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会
Tel: 0422-31-1359(事務室) / 0422-31-5488(月報・欧文編集) Fax: 0422-31-5487 振替口座 00160-1-13595
日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: jimu@geppou.asj.or.jp DTP: 峯尾由紀子